

# 環境経済部

環境政策課

生活環境課

農林課

商工振興課

観光まちづくり推進課

1 環境施策推進事業

あきる野市環境基本計画に基づく環境施策の推進や市民及び市内事業所への環境対策の普及啓発事業を実施した。

(1) あきる野市環境審議会

環境政策にかかる計画、報告書等について審議する。今年度は、諮問案件がなかったため、開催しなかった。

(2) あきる野市都市環境審議会

都市環境に重大な影響を及ぼすと考えられる案件を審議する。今年度は、諮問案件がなかったため、開催しなかった。

(3) あきる野市環境委員会

ア あきる野市環境基本計画に掲げる事業の進捗状況の点検評価や市、市民及び事業者の協働による取組の企画・推進を行った。

なお、新型コロナ対策のため新任環境委員向け説明会を除いて、書面開催とし、点検作業等についても書面提出により行った。

開催日	内容
令和2年 9月	1 環境基本計画施策進捗状況の点検評価方法について 2 点検評価作業についての役割分担について
10月13日	新任環境委員向け説明会 1 第二次あきる野市環境基本計画の内容について 2 環境基本計画施策進捗状況調査票の見方について 3 環境基本計画施策進捗状況の点検評価結果の検討方法について
10月～12月	1 環境基本計画施策進捗状況の点検評価結果についての検討 2 令和元年度環境白書の掲載内容について

イ 業務委託

件名	内容	委託料(円)
環境白書作成業務	環境白書の作成支援	990,000

(4) 港区環境交流事業

あきる野市と港区の子どもたちが、互いの異なる自然環境について理解を深めるため、両自治体の交互開催で交流会を行っている。今年度は、新型コロナ対策ため中止した。

(5) グリーンカーテン普及事業

省エネ対策や夏の節電対策として効果のあるグリーンカーテンの普及啓発を行った。

ア ゴーヤ苗の市民配布

あきる野環境フェスティバルが新型コロナ対策のため中止となったことから、本庁舎と五日市出張所において、2回ずつ無料配布を行った。

なお、配布は新型コロナ対策のため、日時等の詳細について事前周知は行わず、その場に居合わせた来庁者に持ち帰ってもらう方式とした。

配布日	内容
令和2年 5月18日	ゴーヤ苗の配布 337ポット
5月27日	ゴーヤ苗の配布 338ポット

イ グリーンカーテン講習会

新型コロナ対策のため中止した。

ウ 公共施設でのグリーンカーテンの取組

子どもたちをはじめ市民への普及啓発のため、五日市出張所、二宮考古館、小学校等に計125ポットのゴーヤの苗を配布し、グリーンカーテンの実施を促進した。

エ グリーンカーテン写真募集

市民及び市内事業者への普及啓発の一環として、グリーンカーテンの写真募集を実施した。市民から提供された写真は、市ホームページ及び市役所1階コミュニティホールで展示した。

グリーンカーテン写真募集 応募件数 8件

(6) エコドライブの推進

安全運転とともに、二酸化炭素排出量の少ない運転となるエコドライブの普及事業を実施した。

ア 「わたしのエコドライブ宣言」の実施

「わたしのエコドライブ宣言」の参加者に、車両貼付用エコドライブ啓発マグネットシートを配布するとともに、既にエコドライブ宣言をした方のマグネットシート貼付写真を市ホームページに掲載し、「エコドライブの輪」の拡大に努めた。

参加者数 9人

イ 普及啓発の取組

エコドライブの普及のため、庁用自動車にエコドライブ啓発ステッカーの貼付を行うとともに、市職員が市民の模範となるよう、給油時の記録による庁用自動車の燃費把握を行った。

(7) 小さな子どものおさんぽ会

小さな子どもたちに、本市の恵まれた自然とじっくり向き合う機会を提供し、本市の自然環境の担い手となる人材を育成するため、環境委員会の下部組織である「森のようちえん部会」の主催により、未就学児とその保護者を対象とした「小さな子どものおさんぽ会」やこれまでの参加者を対象とした「小さな子どものおさんぽ会」（特別企画）を実施した。

ア 「小さな子どものおさんぽ会」

開 催 日	場 所	参 加 者 数
令和2年 4月26日	鯉川	新型コロナ対策のため中止
5月24日	大澄山	新型コロナ対策のため中止
6月21日	高瀬の田んぼ	新型コロナ対策のため中止
7月26日	平井川	悪天候のため中止
9月13日	瀬戸岡古墳	7組19人
10月18日	高尾公園	10組25人
11月23日	弁天山	17組49人
令和3年 3月20日	横沢入	新型コロナ対策のため中止

イ 「小さな子どものおさんぽ会」（特別企画）

開 催 日	場 所	参 加 者 数
令和2年 8月30日	小峰公園	10組29人
令和3年 1月24日	小宮ふるさと自然体験学校	新型コロナ対策のため中止

(8) あきる野環境フェスティバル

新型コロナ対策のため中止した。

2 ふるさとの緑地に関する事業

豊かな緑を確保するとともに、良好な緑地環境を維持するため、あきる野市緑地保全審議会の運営、保存緑地の管理、緑化指導等を行った。

(1) あきる野市緑地保全審議会の運営

緑の保全と緑化の推進に寄与する保存緑地の指定に関し、審議した。

開 催 日	内 容
令和2年11月5日	保存緑地(樹木)の指定について

(2) 保存緑地制度の運用

保存緑地制度の運用により、市内の良好な緑の確保に努めた。

ア 保存緑地の管理

市の管理する保存緑地について、業務委託等により、剪定、整理伐採等を行い、適正な状態を維持した。

件 名	内 容	委 託 料 (円)
保存緑地管理業務	草刈り、剪定及び伐採 7件	862,650

イ 保存緑地に対する補助金の交付

保存緑地に指定された樹林地及び屋敷林の管理に対する補助金と、樹木の枯死等を防止するための経費に対する補助金を交付した。

件 名	内 容	補 助 金 額 (円)
保存緑地補助金(樹林地)	3か所 7,677.4㎡	139,496
保存緑地補助金(屋敷林)	1件	10,000

(3) 緑化の指導等

ア ふるさとの緑地保全条例に基づく指導

500㎡以上の面積の敷地における建築物、工作物等の設置や宅地造成その他土地の区画形質の変更の行為に対し緑化の指導を行い、届出書を受理した。

(ア) 緑化計画書の届出 5件

(イ) 宅地造成等に関する届出 18件

イ 工場立地法の届出

工場立地法による特定工場の新設や増設などに伴い、工場立地法及び工場立地法地域準則条例に基づき、緑地の確保等の指導を行い、届出書を受理などを行う。今年度は、新設、変更又は廃止の届出がなかったため、受理件数なし。

(4) 横沢入里山保全事業

里山保全地域に指定されている横沢入地区の管理運営事業を実施した。

ア 横沢入里山保全地域運営協議会への出席

新型コロナ対策のため運営協議会が中止となった。

イ 拠点施設等の管理

東京都からの委託により、横沢入地区の拠点施設等の管理を実施した。

ウ 業務委託

件 名	内 容	委 託 料 (円)
里山保全地域管理業務	1 利用者や自然環境の状況等の確認のための保守巡回	3,065,000
	2 草刈・不法投棄物・一般ゴミ回収などの保守管理	
	3 拠点施設の安全管理	
拠点施設管理・清掃等業務	1 施設内のトイレの清掃	150,040
	2 施設内の清掃	
浄化槽保守点検業務	1 浄化槽の維持管理	88,000
	2 浄化槽の汚泥汲取り及び清掃	
支障木伐採等業務	1 地区内の支障樹木、枝等の剪定及び伐採	188,100
	2 拠点施設周辺防草処理	

### 3 生物多様性保全事業

市内の自然環境の保全と活用を図るに当たり、生物多様性あきる野戦略に基づき、生態系の保全のため、あきる野市生きもの会議を運営するとともに、外来生物対策等を実施した。

#### (1) あきる野市生きもの会議

生物多様性あきる野戦略の推進のため、市内に生息し、又は生育する希少生物の保全方策等の検討を行った。

開 催 日	内 容
令和2年 7月6日	1 あきる野市版レッドリスト（鳥類）の案を検討 2 次に作成するレッドリスト（植物）の進捗を報告

#### (2) あきる野市版レッドリスト検討部会

新型コロナ対策のため中止した。

#### (3) あきる野市自然環境調査

生きもの会議の下部組織として自然環境調査部会を組織し、各班において自然環境調査を行うとともに、保全に関する検討を行った。

##### ア あきる野市自然環境調査部会

開 催 日	内 容
令和2年 6月22日	1 令和元年度活動報告及び決算について 2 令和2年度活動計画及び予算について
令和3年 3月12日	1 令和2年度の活動報告及び決算の作成について 2 令和3年度の活動計画及び予算の作成について

##### イ 業務委託

自然環境調査業務委託料 574,000円

#### (4) 外来生物対策

生態系に被害を与えている外来種（アライグマ、ハクビシン、オオキンケイギク、オオブタクサ、クビアカツヤカミキリ）について、対策を実施した。

##### ア アライグマ及びハクビシン

あきる野市自然環境調査部会、森林レンジャーあきる野の調査結果及び市民による目撃情報を基に生息場所を特定し、市民及び地権者等の協力の下、市内全域で捕獲を行った。

実 施 日	内 容
令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	1 実施箇所等 わな設置箇所 22地区 76か所 その他捕獲 4地区 4か所 2 捕獲実績 (1) アライグマ 42頭 (2) ハクビシン 18頭

##### イ オオキンケイギク及びオオブタクサ

市民参加の除草イベント「外来植物除去作戦」は、新型コロナ対策のため中止し、職員及び関係者のみで除草を行った。

種 別	開 催 日	参 加 者 数 (人)
オオキンケイギク	令和2年 5月30日	5
オオブタクサ	8月 1日	21

##### ウ クビアカツヤカミキリ

市職員による公共施設の調査結果及び市民による目撃情報等を基に寄生場所を特定し、成虫の捕殺及び幼虫の駆除を行った。

実 施 日	内 容
令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	木の本数 1 期間内に確認した寄生木本数 129本 2 市の所管施設等における伐採本数 5本 3 市民による伐採 3本

#### 4 地球温暖化対策事業

あきる野市地球温暖化対策地域推進計画及びあきる野市第四次地球温暖化防止対策実行計画に基づき取組を推進した。

##### (1) 温室効果ガス排出量等の集計

ア 第四次地球温暖化防止対策実行計画に基づき、市施設の光熱水及び冷媒封入設備の状況、用紙購入量等の管理を行い、温室効果ガスの排出抑制を推進した。

##### イ 業務委託

件 名	内 容	委 託 料 (円)
地球温暖化防止対策進行管理集計業務	温室効果ガスの総排出量その他環境負荷及び計画の目標達成の状況などの点検 1 本年度実績の調査 2 前年度実績値の全体集計 3 前年度課・施設別点検報告	1,001,000

##### (2) うちエコ診断

家庭における省エネの取組を支援するため、参加者の家庭の年間エネルギー使用量や光熱費などの情報を基に、専門の診断士が具体的な省エネ方法を提案する、うちエコ診断を実施した。

##### ア うちエコ診断

開 催 日	内 容	参 加 者 数 (組)
令和2年12月19日	1 うちエコ診断の実施 2 事後調査票のまとめ	3

##### イ 業務委託

うちエコ診断業務委託料 29,700円

##### (3) 省エネの推進

省エネモニターに登録している市民の家庭のデータを基にした二酸化炭素排出量のほか、省エネ型生活10か条、環境家計簿の取組などを市ホームページ等で紹介し、市民の省エネに向けた意識啓発を図った。

##### ア 省エネモニター

省エネモニターに登録し、データを提供していただいた市民の家庭(23世帯)について、月々の二酸化炭素排出量を計算したグラフ等を作成し、各家庭に送付するとともに、登録世帯の二酸化炭素排出量、各エネルギー使用量の平均値などを算出し、省エネモニターの方が実施している「私のひと工夫」と併せて、市ホームページにより市民へ周知した。

##### イ 省エネ型生活10か条、環境家計簿の取組

省エネの代表的な取組を示す「省エネ型生活10か条」やエネルギー消費量を入力することで、各家庭の二酸化炭素排出量を知ることができる「環境家計簿」の取組を市ホームページ等により周知した。

1 郷土の恵みの森づくり

郷土の恵みの森構想及び生物多様性地域連携保全活動計画に基づく地域との協働の森づくりとして、町内会・自治会等が主体となり取り組んでいる昔道や尾根道の補修、景観の整備等を行う郷土の恵みの森づくり事業に対して交付金を交付した。今年度は、13の町内会・自治会等により19か所で事業が実施された。

(1) 昔道・尾根道補修等事業

町内会・自治会	内 容	期間 (年目)	距離 (k m)	階段 (m)	標識 (か所)	金 額 (円)
深沢自治会	大カシ・堀田尾根道整備事業	11	3.8	30	0	126,280
	大杉への探索路整備事業	8	0.6	50	0	50,000
三内自治会	天竺山周辺散策道整備事業	11	1.2	150	3	98,160
高尾自治会	高尾神社周辺尾根道整備事業	9	1.2	0	0	50,000
菅生町内会	菅生南尾根周遊道整備事業	10	4.0	0	0	77,600
	菅生北尾根周遊道整備事業	11	3.8	0	0	73,720
合 計		—	14.6	230	3	475,760

(2) 景観整備事業

町内会・自治会等	内 容	期間 (年目)	金 額(円)
深沢自治会	深沢川周辺景観整備事業	11	150,000
	南沢地区景観整備事業	11	150,000
軍道自治会	軍道地区石原沢景観整備事業	11	150,000
	軍道地区まがめひろば景観整備事業	8	50,000
乙津自治会	乙津地内景観整備事業	10	150,000
落合自治会	加茂原周辺景観整備事業	10	150,000
青木平自治会	西青木平橋周辺景観整備事業	10	150,000
寺岡自治会	二反坂周辺景観整備事業	10	150,000
山下自治会	堂沢周辺景観整備事業	10	150,000
小机自治会	まいまい坂周辺景観整備事業	10	150,000
網代自治会	弁天山公園周辺景観整備事業	7	100,000
北郷いさぐり会	北郷いさぐり地区景観整備事業	5	300,000
三内自治会	天竺山山頂周辺景観整備事業	2	100,000
合 計		—	1,900,000

2 森林レンジャーあきる野

森林レンジャーあきる野は、町内会・自治会等が行う昔道や尾根道の補修、景観の整備等を地域と協働で実施している。また、登山道や山林地帯を巡視し、整備・補修するとともに、市内に生息する動植物の調査、滝や沢、巨木などの地域資源の掘り起こしなども行っている。さらに、地域の森づくりに関連した自然環境体験イベントの開催など、森とその周辺にある地域資源の持つ魅力を市内外に向けて発信している。

(1) 活動状況

実 施 日	内 容	参加者数
令和2年 4月21日	五日市小学校4年生校外学習（新型コロナ対策のため中止）	—
5月16日	あきる野環境フェスティバル2020（新型コロナ対策のため中止）	—

7月11日	二反坂周辺景観整備事業（寺岡地区）	4
9月15日	西秋留小学校3年生出前授業	84
9月21日	木こり講座	5
9月28日	多西小学校3年生出前授業	82
10月4日	子どもが主役のオオムラサキの森活動	7
10月6日	一の谷小学校3年生校外学習	37
10月10日	新宿の森・あきる野ツアー（新型コロナ対策のため中止）	—
10月15日	屋城小学校3年生校外学習	34
10月18日	木こり講座	3
10月20日	南秋留小学校3年生校外学習	55
10月22日	増戸小学校3年生校外学習（新型コロナ対策のため中止）	—
10月26日	前田小学校3年生出前授業	54
11月1日	子どもが主役のオオムラサキの森活動	14
11月8日	木こり講座	2
11月10日	草花小学校3年生校外学習	116
11月12日	東秋留小学校4年生出前授業	78
11月17日	増戸小学校4年生校外学習（新型コロナ対策のため中止）	—
11月22日	木こり講座	10
12月6日	子どもが主役のオオムラサキの森活動	10
令和3年3月28日	森林レンジャーあきる野ツアー（雨天のため中止）	—

(2) 情報発信の取組

- ア 森林レンジャーあきる野新聞の発行 12回
- イ 森林レンジャーがゆく（広報掲載） 9回

3 森林サポートレンジャーあきる野

郷土の恵みの森構想の実現に向け、町内会・自治会等との協働により郷土の恵みの森づくりを進めるため、市職員及び市民等による「森林サポートレンジャーあきる野」を設置しており、町内会・自治会等が行う尾根道の補修、景観の向上等の森づくり事業の支援活動を行った。

(1) 隊員の構成

- ア 人数 107人（令和3年3月31日現在）
- イ 内訳
  - (ア) 市職員 47人
  - (イ) 市民 29人（うち企業2社4人）
  - (ウ) 市民以外 31人

(2) 活動状況

実施日	内容	参加者数
令和2年7月11日	二反坂周辺景観整備事業（寺岡地区）	4

※ 新型コロナ対策のため活動が減少した。

4 森の子コレンジャー

森づくりの推進役である森林レンジャーあきる野と一緒に、あきる野の自然と文化を守り引き継いでいく郷土愛を持った人材を育てることを目的に、第10期森の子コレンジャー（公募で募集した小学4、5年生の9人）が1年間活動した。

また、森の子コレンジャーOBによる同窓会として、自分たちが活動した森などの観察を行った。

(1) 第10期活動状況

実施日	内 容
令和2年 5月17日	始動式、名札作り及び散策（新型コロナ対策のため中止）
6月 7日	季節の自然調査（新型コロナ対策のため中止）
7月 5日	ビオトープ調査（雨天のため中止）
9月 6日	どんぐり調査及び注意喚起（台風接近のため中止）
9月27日	始動式、名札作り及び散策（五日市出張所、小和田周辺）
11月15日	登山（荷田子登山口からグミ尾根周辺）
12月 6日	里山歩き（網代弁天山から高尾公園周辺）
令和3年 1月17日	冬鳥と植物のつながり（新型コロナ対策のため中止）
2月23日	季節の自然調査（新型コロナ対策のため中止）
3月28日	山歩き及び終了式（落合から金比羅山周辺、五日市出張所）

(2) 同窓会活動

実施日	内 容
令和2年11月23日	第3、4、5、6、7、8、9期同窓会 ビオトープ観察及び里山歩き（小宮ふるさと自然体験学校周辺）

5 小宮ふるさと自然体験学校の運営

平成24年3月31日をもって閉校となった小宮小学校を、子どもたちを中心に自然とのふれあいや環境学習の場として提供することにより、心豊かな人間性を育むとともに、地域の活性化を図るための拠点施設とするため、小宮ふるさと自然体験学校を平成24年9月1日に開校した。

本施設を拠点として、主に幼児や小学生を対象とした各種の自然体験事業等を実施している。また、あきる野市小宮ふるさと自然体験学校の設置及び管理に関する条例を平成27年7月1日に施行しており、貸出施設として各団体に使用されている。

令和2年4月から6月まで及び令和3年1月から3月までの自然体験事業は、新型コロナ対策のため中止した。

(1) 自然体験事業等

内 容	利用者数（人）
あきる野市の自然体験事業（森っこサンちゃんクラブ等）	49
市内小中学校の自然体験事業	245
その他、学校等の体験事業	55
団体の自然体験事業（市内の団体）	268
団体の自然体験事業（市外の団体）	307
森の子コレンジャー	12
見学（校内見学）等	312
合 計	1,248

(2) その他イベント等

内 容	利用人数
ふれあい交流事業	356
施設の貸出	1,041
その他（自然体験事業下見等）	180
合 計	1,577

6 産学公の取組

(1) 産学公連携による森づくり

郷土の恵みの森構想等に基づき、菅生地区で取り組む森林の保全・活用及び地域の活性化につ

いての調査・研究並びにこれらの活動及びその担い手の育成などについて、平成23年7月13日、「NECフィールドディング株式会社、明星大学及びあきる野市との連携による自然環境保全活動等に関する協定書」を締結し、産学公が連携して取り組んだ。

菅生大沢地区の市が所有する山林では、豊かな里山へ再生することを最終目的として、ワークショップ方式により、整備が進められた。

なお、産学公の連携による自然環境保全活動等に関する協定については、一定の目的を達成したため、三者合意の下、令和3年3月31日をもって廃止した。

(2) あきる野菅生の森づくり協議会

協定書に基づく森づくりの取組を具体的に進めていくため、平成23年8月8日、菅生町内会、明星大学、NECフィールドディング株式会社、あきる野青年会議所、特定非営利活動法人ふるさと森づくりセンター及びあきる野市により「あきる野菅生の森づくり協議会」が設置された。平成24年度からは、この協議会に西多摩マウンテンバイク友の会が加わり、菅生地区で取り組む里地活性化事業や里山活性化事業の検討等を行うとともに、各種事業を実施した。

なお、あきる野菅生の森づくり協議会は、産学公の連携による自然環境保全活動等に関する協定の廃止に伴い、令和3年3月31日をもって解散した。

開催日	内 容
令和2年 6月 9日	第25回協議会 1 令和元年度事業報告について 2 令和元年度決算報告について 3 令和2年度事業計画(案)について 4 令和2年度予算(案)について 5 その他
12月 8日	第26回協議会 1 令和2年度事業の実施状況について 2 令和2年度予算について 3 令和3年度の活動について 4 その他
令和3年 2月25日	第27回協議会 1 産学公の連携による自然環境保全活動等に関する協定の廃止について 2 協議会の解散について 3 各種事業の取り扱いについて 4 その他

(3) 里地活性化事業

農産物の特産化について

高齢化や後継者不足等により耕作や手入れがされなくなった農地等を活用し、菅生地区の気候風土に適した農作物について、流通を意識して生産することにより、地域住民の連帯や経済的な助けとなるよう農産物の特産化に取り組んだ。

菅生野菜として、トマト(フルティカ・アイコ・イタリアントマト等)、シイタケを中心に多品種を栽培し、畑の直売所などで販売を行った。

(4) 里山活性化事業

ア ワークショップ(保全活動と育成)について

あきる野市が所有する菅生大沢地区の山林を豊かな里山へ再生するため、ワークショップ形式で利活用の検討を進めるとともに、下草刈りや低木類の伐採作業などを行った。

なお、今年度は、ブルーベリー及びオリーブを植栽し、豊かな里山への再生を目指す活動を実施した。

開催日	内容
令和2年 4月、5月	東側林内の低木類の伐採及び散策路づくり（新型コロナ対策のため中止）
5月	明星大学の「環境基礎ゼミ」野外活動（新型コロナ対策のため中止）
6月 5日	ワークショップ形式による活動（新型コロナ対策のため中止）
6月、7月、8月	東側林内の低木類の伐採及び散策路づくり（新型コロナ対策のため中止）
9月13日	東側林内の低木類の伐採及び散策路づくりを実施
10月	東側林内の低木類の伐採及び散策路づくり（雨天のため中止）
11月 7日	サクラ及びモミジ周辺の下草刈りを実施
11月 8日	東側林内の低木類の伐採及び散策路づくりを実施
12月 5日	大沢地区にブルーベリー及びオリーブ（計80本）の植栽を実施
12月13日	東側林内の低木類の伐採及び散策路づくりを実施
令和3年 1月、2月、3月	東側林内の低木類の伐採及び散策路づくり（新型コロナ対策のため中止）
3月 6日	ワークショップ形式による活動（新型コロナ対策のため中止）

#### イ 自然環境教育について

体験事業や講座を通じて、森づくりや自然環境保全等の担い手を育成するため、環境教育イベントを実施した。

##### （ア）菅生子どもの森広場

次世代を担う心豊かな子どもたちを育てるための体験の場として、里山とふれあいながら森や川での生き物探しや森での遊び、オオムラサキの舞う里山に向けた再生活動などの自然体験活動を行った（公募で募集した小学1年生から6年生までの18人）。

開催日	内容
令和2年 9月26日	ネイチャーゲーム、森や野原での昆虫探し及び簡易標本づくり体験（雨天のため中止）
11月15日	火起こし体験などを実施

※ 令和2年5月、7月、令和3年1月、3月の活動については、新型コロナ対策のため中止した。

##### （イ）子どもが主役のオオムラサキの森活動

子どもたちが豊かな自然とふれあい、自由に遊べる森の広場を目指し、スギ・ヒノキの針葉樹林を広葉樹林へ樹種変換を図り、オオムラサキの生息する森づくり活動を行った。

開催日	内容
令和2年 9月 6日	竹の伐採、作業路の下草刈り及び自然観察路の整備（雨天のため中止）
10月 4日	オオムラサキの森付近の通路の草刈作業及び樹木の魚拓づくり体験を実施
11月 1日	遊具の設置と修理作業、コクランの観察及び散策路整備を実施
12月 6日	オオムラサキの幼虫調査、下草刈り、フユイチゴ摘み及び火起こし体験を実施

※ 令和2年4月、5月、6月、7月、令和3年2月、3月の活動については、新型コロナ対策のため中止した。

##### （ウ）木こり講座

森林の保全・活用を図るため、樹木の伐採や切り出した材を活用できるよう、チェーンソーの使い方や樹木の伐採の方法を学び、森林整備の担い手の育成を行った。

開催日	内 容
令和2年 9月21日	若宮体験の森において、コナラ林の伐採作業のための下草刈り、灌木の剪定及び枯損木の撤去作業を実施
10月18日	若宮体験の森において、コナラ林の伐採作業、ホダ木を搬出するための作業道整備、灌木の剪定及び枯損木の撤去作業を実施
11月 8日	大沢地区において、枯損木の処理及び伐採木を活用したウッドデッキづくり作業を実施
11月22日	若宮体験の森において、コナラ林の伐採作業及びホダ木を搬出するための作業道整備を実施
12月12日	若宮体験の森において、コナラ林の伐採作業及びホダ木の搬出作業を実施

※ 令和2年4月、5月、6月、7月、8月、令和3年1月、2月、3月の活動については、新型コロナウイルス対策のため中止した。

(エ) 親子で体験「椎茸のホダ木づくりと駒打ち体験」

令和3年3月の活動については、新型コロナウイルス対策のため中止した。

(オ) 親子で体験「マウンテンバイク体験教室」

令和2年5月、9月、令和3年3月の活動については、新型コロナウイルス対策のため中止した。

## 7 ホタルの里づくり

### (1) ホタルの里づくり推進事業

ホタルが生息している地域の町内会・自治会が中心に行っている河川の清掃などの保全活動やホタルの鑑賞会などの取組を支援した。

町内会・自治会	団 体 名	金 額 (円)
深沢自治会	深沢ほたるの会	54,000
雨間町内会	南郷用水ホタルの会	54,000
落合自治会	落合自治会ほたるの会	54,000
下引田町内会	一の谷地区ほたるの会	54,000
合 計		216,000

### (2) ホタル保全活動事業

圏央道のトンネル上部に設置された菅生公園内の管理及び水路の美化等によるホタルの保全活動を「菅生ホタルの里づくりの会」に業務委託した。

ア 委託事業者 菅生ホタルの里づくりの会

イ 履行期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

ウ 委託料 60,000円

## 8 森っこサンちゃん

市のイメージキャラクターである「森っこサンちゃん」は、市が発行する各種刊行物や各種イベント等において、里山環境の保全や観光のPR活動などに広く活用されている。そのデザインについては、事業者が各種商品に活用できるよう、「『森っこサンちゃん』の使用に関する要領」を定めており、各種商品等に活用されている。また、「森っこサンちゃん」着ぐるみ使用基準を定めており、市のイベント等で活用している。

平成28年7月25日には、PR活動を更に推進するため、キャラクター活動に関心のある市職員がボランティアで組織する「森っこサンちゃんサポーターズクラブ」を設置し、「森っこサンちゃん」の幅広い活用の検討や着ぐるみ対応の支援などを行っている。



(1) 各種商品(令和3年3月31日現在)

	商 品 名	取 扱 店 舗 等
食 品	塩セット	新四季創造(株)
	焼菓子(どら焼き、まんじゅう)	恵比寿屋、(有)中島屋
そ の 他	キューピー人形、クリップ、ぬいぐるみ、ボールペン、ミニタオルセット、ミニメモ帳、付箋、マグネット、マスキングテープ、うちわ、ぬいぐるみボールチェーン	新四季創造(株)
	ストラップ	新四季創造(株)、東京都森林組合
	スマホ立て	東京都森林組合
	Tシャツ	シンコースポーツ(株)、(株)久松機工新四季創造(株)
	ポロシャツ、防滴ポーチ、メッシュキャップ、Yシャツ	シンコースポーツ(株)

(2) 着ぐるみの活用

事 業	回 数					合 計
	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	
市が主催又は共催する事業	0	21	21	15	15	72
小学校、中学校が実施する事業	0	0	0	2	0	2
幼稚園、保育園が実施する事業	0	1	2	4	2	9
観光推進関連事業	0	4	7	8	7	26
商工推進関連事業	0	2	1	1	1	5
その他の事業	2	2	7	6	6	23
合 計	2	30	38	36	31	137

1 環境確保条例に関する委任事務

環境確保条例（都民の健康と安全を確保する環境に関する条例）に基づく事務の一部を都から受任しているため、同条例に基づく工場の認可、指定作業場の届出及び地下水揚水施設の揚水量報告に係る指導等を行った。

(1) 工場設置及び変更認可件数の推移

種 類	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
設置認可	2	1	2	4	1
変更認可	7	4	3	1	5

(2) 指定作業場設置及び変更届出件数の推移

種 類	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
設置届	2	3	2	2	0
変更届	2	0	1	0	2

(3) 地下水揚水量報告書提出件数

工場	4	指定作業場	5	その他	6	合計	15
----	---	-------	---	-----	---	----	----

2 騒音規制法及び振動規制法に基づく届出

騒音規制法及び振動規制法により、特定施設の届出に係る指導等を行った。

(1) 騒音規制法に基づく特定工場数と特定施設数 (単位：箇所)

種 別	秋川地区	五日市地区	合 計
特 定 工 場	68	53	121
特 定 施 設	466	190	656

(2) 振動規制法に基づく特定工場数と特定施設数 (単位：箇所)

種 別	秋川地区	五日市地区	合 計
特 定 工 場	63	27	90
特 定 施 設	568	151	719

(3) 騒音規制法に基づく特定建設作業の届出数 11件

(4) 振動規制法に基づく特定建設作業の届出数 7件

3 公害に関する苦情

(1) 苦情受付現象別件数

区分	悪臭	汚水	騒音	振動	粉じん	ばい煙	焼却行為	その他	合計
件数	8	1	14	2	4	1	29	17	76

(2) 発生源別・用途地域別苦情受付件数

用途地域 公害種目		受 付									
		低層住宅	中高層住宅	住宅地域	近隣商業	商業	準工業	工業	工業専用	無指定	合 計
発 生 源 別	工 場	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	指定作業場	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	建設作業	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	一 般	40	2	6	0	0	1	0	0	21	70
	合 計	44	3	6	0	0	2	0	0	21	76

4 あき地の管理の適正化に関する条例に基づく事務

(1) 苦情受付発生源別件数

区分	雑草等繁茂	廃棄物放置	害虫発生	その他	合計	指導件数	勧告件数
件数	32	0	0	0	32	29	0

(2) 草刈機貸出し件数 36件

5 環境調査

(1) 秋川・平井川河川水質調査<年間4回(※1)実施の平均値>

項目・単位 地点	PH 水素イオン 濃度	BOD 生物化学的 酸素要求量	SS 浮遊物質 量	DO 溶存酸素量	大腸菌群数
	—	mg/l	mg/l	mg/l	MPN/100ml
西青木平橋(秋川)	7.5	0.5	<1.0	10.4	870
落合橋(秋川)	7.6	0.6	<1.0	10.6	—
沢戸橋(秋川)	7.5	0.5	<1.0	10.7	—
秋川橋(秋川)	7.6	0.7	1.3	10.9	3,050
天王沢(秋川合流点)	7.4	0.5	<1.0	10.3	—
三内川(秋川合流点)	7.4	0.7	<1.0	10.1	—
清水荘前(秋川)	7.7	0.7	1.5	11.0	—
引田堰(秋川)	7.7	0.7	<1.0	10.6	3,050
秋留橋(秋川)	7.8	0.7	7.5	10.8	—
東秋川橋(秋川)	7.6	0.7	1.3	10.5	4,850
舞知川(秋川合流点)	7.8	0.8	3.3	10.2	—
高橋上流(養沢川)	7.5	<0.5	<1.0	10.4	330
五日市解体下(養沢川)	7.4	0.6	<1.0	9.9	640
小宮ふるさと自然体験学 校前(養沢川)	7.4	0.6	<1.0	10.7	—
観音橋(平井川)	7.8	0.8	1.3	11.2	3,575
小宮久保橋(平井川)	8.0	0.7	1.3	11.3	—
新開橋(平井川)	7.5	0.7	1.8	10.7	—
多西橋(平井川)	7.8	0.8	<1.0	10.5	4,225
鯉川橋(鯉川)	7.6	0.7	<1.0	10.7	—
氷沢川ヒル橋(氷沢川)	7.6	0.8	<1.0	11.3	—
参考値(※2)	6.5~8.5	1 mg/l 以下	25 mg/l 以下	7.5 mg/l 以上	50MPN/100 ml 以下

※1 採水日：令和2年5月11日、8月6日、11月2日、令和3年2月26日

※2 参考値は、河川AA類型(秋川・平井川)の環境基準値である。

※3 PH(水素イオン濃度)及び大腸菌群数以外の項目は環境基準を満たしていた。なお、大腸菌群数には土壌や植物由来のものが含まれており、経年変化で見ると急激な数値の上昇は見られないが、今後も経過観察していく。

(2) 清流保全条例施行に伴う湧水及び合流点の水質分析調査(採取日 令和3年2月22・24日)

項目・単位 調査場所	PH水素 イオン濃度	BOD 生物化学的 酸素要求量	全窒素	アンモニア 性窒素	大腸菌群数
	—	mg/l	mg/l	mg/l	MPN/100ml
山田八幡神社裏	7.4	<0.5	4.14	<0.01	79
真城寺	7.2	0.8	4.01	<0.01	49
白滝神社	7.1	<0.5	4.47	<0.01	110

牛沼 2 8 7	7.1	<0.5	4.76	<0.01	140
雨間 6 9 8	7.2	<0.5	3.55	<0.01	140
秋川グリーンスポーツ公園前	6.3	<0.5	3.09	<0.01	33
小川 8 2 0	6.8	<0.5	10.60	0.03	79
平沢 6 1 7	-	-	-	-	-
広済寺付近	6.3	<0.5	8.02	0.02	110
二宮お滝	6.7	<0.5	7.63	0.01	110
二宮神社お池	6.9	0.5	7.75	0.01	140
八雲神社	7.3	<0.5	7.63	0.01	70
草花公園	6.8	0.7	4.22	<0.01	110
草花 1 1 2 7	7.1	<0.5	3.55	<0.01	70
草花小学校西	7.5	0.6	1.18	<0.01	220
菅生夫婦橋下	7.3	0.5	6.44	0.01	49
折立坂	7.1	<0.5	5.09	0.01	170
南秋留小横	8.7	0.9	2.32	<0.01	110
旧ミユキ組宿舎(西)	8.0	0.8	3.06	0.01	170
舞知川	7.5	<0.5	2.27	0.03	110
広済寺下	7.4	<0.5	9.21	0.03	79
玉見ヶ崎公園隣	7.3	1.6	9.66	0.04	170
養沢川	7.4	0.8	0.84	<0.01	49
盆堀川	7.5	0.8	1.18	<0.01	140
入野沢	7.4	0.6	2.04	<0.01	110
北裏水路	7.6	0.5	0.67	<0.01	110
樽沢	7.6	0.9	2.73	<0.01	140
宮の入沢	7.8	0.9	1.46	<0.01	130
横沢	7.7	<0.5	1.81	0.02	130
引谷川	7.6	0.7	1.30	<0.01	170
溝ッ堀	7.6	0.6	3.18	0.01	170
北川原	7.3	1.7	7.63	0.03	130
ふれあい橋	7.8	1.2	0.63	<0.01	220
鯉川合流	7.7	0.6	2.88	<0.01	170
氷沢川	7.5	2.4	1.12	<0.01	170
新開橋下	7.6	0.8	5.10	0.02	170
参考値(※1)	6.5~8.5	1mg/l以下	基準なし	0.1mg/l以下	50MPN/100ml以下

※1 湧水の環境基準がないため、河川A A類型(秋川・平井川)の環境基準値を参考値として記載する。

※2 平沢617では、湧水が確認できなかったため、調査を行っていない。

(3) 地下水汚染調査(採取日 令和2年4月16日)

調査地点 調査項目	草花1	草花2	野 辺	雨 間	湊 上	伊 奈	留 原	環境基準 (水道水の水質基準)
	2672番地	1837番地	408番地	652番地	312番地	1133番地	83番地	
トリクロロエチレン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下
テトラクロロエチレン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下
1,1,1-トリクロロエタン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	1 mg/l以下

※ 全ての地点、全ての項目について環境基準を満たしていた。

(4) その他の水質関係調査

ア 工場等排水調査	年1回	9事業場
イ ゴルフ場水質調査	年1回	2箇所
ウ 秋川・平井川大腸菌調査（ふん便性）	年1回	11箇所
エ 多摩川及び関連河川水質合同調査	年2回	2箇所
オ 秋川・平井川水生生物調査	年2回	6箇所

(5) 一般大気環境調査（粉じん）（測定日 令和3年2月24日～25日（24時間））

調査地点	令和2年度
屋城小学校	0.0413
農業会館	0.0364
一の谷児童館	0.0361
いきいきセンター	0.0312
阿伎留医療センター	0.0335
秋川給食センター	0.0611
汚泥再生処理センター （旧秋川衛生組合）	0.0326
野辺地内	0.0431
草花地内	0.0325
あきる野市役所	0.0357
五日市センター	0.0332
留原自治会館	0.0330
五日市出張所	0.0350
横沢クラブ	0.0355
ファインプラザ	0.0468
環境基準	1時間値の1日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> 以下かつ1時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること

※ 全ての地点で環境基準を満たしていた。

(6) 市内主要地点での二酸化窒素調査（簡易調査法（フィルターバジジ法）による。（単位：ppm）

地名	5月	9月	11月	2月	平均値
野辺交差点	0.010	0.011	0.013	0.011	0.011
小川交差点	0.012	0.012	0.015	0.009	0.012
二宮本宿交差点	0.009	0.009	0.016	0.011	0.011
氷沢橋交差点	0.007	0.008	0.014	0.009	0.010
菅生交差点	0.009	0.010	0.012	0.012	0.011
上菅生バス停	0.003	0.005	0.004	0.004	0.004
瀬戸岡交差点	0.009	0.012	0.016	0.009	0.012
秋川交差点（西秋留）	0.009	0.009	0.003	0.009	0.008
秋川駅西踏切	0.015	0.018	0.011	0.012	0.014
油平交差点	0.010	0.014	0.012	0.015	0.013
秋留橋	0.014	0.013	0.013	0.014	0.014
測上交差点	0.012	0.013	0.011	0.011	0.012
山田交差点	0.006	0.006	0.009	0.010	0.008
留原交差点	0.003	0.004	0.006	0.007	0.005
小中野交差点	0.005	0.004	0.006	0.006	0.005
十里木交差点	0.003	0.004	0.006	0.006	0.005
青木平橋入口	0.004	0.004	0.006	0.006	0.005

小宮ふるさと自然体験 学校入口	0.001	0.001	0.004	0.002	0.002
五日市出張所	0.002	0.002	0.003	0.004	0.003
東町交差点	0.005	0.007	0.008	0.008	0.007
武蔵五日市駅前	0.007	0.006	0.009	0.011	0.008
小机バス停	0.009	0.009	0.010	0.010	0.010
全地点の平均濃度	0.007	0.008	0.009	0.009	0.009
環境基準	1時間値の1日平均値が0.04～0.06までのゾーン内又はそれ以下				

※ 全ての調査日、全ての地点で環境基準を満たしていた。

(7) 大気中ダイオキシン類調査 (単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

あきる野市役所	五日市出張所	環境基準
0.017	0.016	0.60以下

※1 測定日：令和2年8月4日～8月11日(168時間)

※2 全ての地点で環境基準を満たしていた。

(8) その他の調査

- ア 工場等臭気調査 年1回 2工場
- イ 道路沿道環境調査 年1回 4地点(交通量、騒音調査)
- ウ 採石場周辺環境調査 年4回 粉じん・重金属、二酸化窒素、交通量等の調査
- エ 事業所関連環境調査 対象事業所2社(水質関係)

(9) 多摩西部における光化学スモッグの状況

ア 月別 ( )内は都内全域の件数 (単位：件)

種 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合 計
学校情報	1 (1)	0 (1)	1 (5)	0 (1)	1 (9)	0 (0)	0 (0)	3 (17)
注 意 報	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (6)
警 報	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

イ 経年変化

年度	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年
注意報発令回数	8	5	4	0	1	2	1	0

6 空間放射線測定

定点測定 6箇所 4回測定実施(原則として3か月に1回)

7 生活排水対策事業

(1) 合併処理浄化槽設置事業補助金

人 槽	設置基数	補助単価(円)	補助金額(円)
5人	2	444,000	888,000
6～7人	2	486,000	972,000
8～10人	0	576,000	0
11～20人	0	1,092,000	0
合 計	4		1,860,000

(2) 既存単独浄化槽撤去補助金

区 分	撤去基数	補助単価(円)	補助金額(円)
既存単独浄化槽撤去補助	0	90,000	0

8 環境啓発事業

廃食油からの石鹸づくり事業 年間2回実施

1 ごみ処理事業

(1) ごみ収集実績

分別区分	収集量及び 持込み量(t)		収集 日数	収集日1日当 り収集量(t)	行政区域内人口 (収集人口)	1人1日 排出量(g)
	収 集	持 込 み				
可 燃 ご み	収 集	17,828	103	173.087	80,292	608.3
	持 込 み	173				5.9
不 燃 ご み	収 集	433	24	18.042		14.8
	持 込 み	5				0.2
資 源	収 集	4,130	48	86.042		140.9
	うちペットボトル	183				(24)
	うち白色トレイ	2	(24)	0.083		0.1
	うち小型電子機器	63	(24)	2.625		2.1
有 害 ご み	収 集	37	(24)	1.542		1.3
粗 大 ご み	収 集	413	(110)	3.755		14.1
	持 込 み	704			24.0	
総	量	23,723			809.5	

※1 行政区域内人口及び収集人口は、令和2年10月1日現在

※2 ( ) 内の日数は、他の収集日と重なるため、収集日の合計には含めない。

※3 1人1日排出量(g)は、365日で除する。

(2) 犬猫等死体処理

(単位：頭)

区 分	犬	猫	その他	合 計
有 料	19	32	5	56
無 料	1	206	362	569
合 計	20	238	367	625

※ 飼主のいる場合は、有料(1頭につき2,200円)、飼主不明の場合は無料  
その他の欄は、主にハクビシン、たぬき、鳥類など。

(3) ごみ収集業者及び収集区域

業 者	区 域
島田産業(有)	雨間・野辺・小川・二宮・平沢・牛沼・秋留等
浦野産業(株)	草花・瀬戸岡・引田・渕上・秋川等
(株)鈴木商店	雨間・切欠・菅生・牛沼・大規模事業所
松村ダスト(有)	山田・伊奈・五日市・小中野・戸倉・乙津等

(4) 粗大ごみ収集件数

業 者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
島田産業(有)	329	468	406	448	441	317	497
浦野産業(株)	409	544	561	521	571	390	583
松村ダスト(有)	147	259	284	184	221	317	276
合 計	885	1,271	1,251	1,153	1,233	1,024	1,356
業 者	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
島田産業(有)	421	489	290	278	303	4,687	
浦野産業(株)	561	629	381	339	423	5,912	
松村ダスト(有)	260	313	154	181	238	2,834	
合 計	1,242	1,431	825	798	964	13,433	

(5) 減免用ごみ袋交付事業実績

該当項目	A	B	C	D	E	F	G	H	合計
減免世帯数	480	537	114	7	1,281	80	14	7	2,520

- A 生活保護受給世帯
- B 児童扶養手当受給世帯
- C 特別児童扶養手当受給世帯
- D 国民年金の遺族基礎年金受給世帯
- E 65歳以上のみの世帯で、前年度の住民税が非課税の世帯
- F 身体障害者福祉法により1級又は2級の身体障害者手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯
- G 東京都愛の手帳交付要綱により、1度又は2度の愛の手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯
- H 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律により1級の精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯

(6) ボランティア袋配布事業実績 (1組10枚)

番号	配布場所		可燃 (大)	可燃 (小)	不燃 (大)	不燃 (小)	合計
1	生活環境課	配布組数	941	181	70	61	1,253
2	宿直室	配布組数	4	0	0	0	4
3	市民課窓口	配布組数	7	2	0	0	9
4	あきる野ルピア	配布組数	79	19	4	6	108
5	五日市ファインプラザ	配布組数	115	30	9	3	157
6	五日市出張所	配布組数	67	29	20	8	124
7	中央公民館	配布組数	19	1	0	1	21
8	いきいきセンター	配布組数	3	2	0	0	5
9	中央図書館増戸分室	配布組数	3	0	0	0	3
合計		配布組数	1,238	264	103	79	1,684

2 し尿処理事業

(1) し尿処理実績

(人口は令和2年10月1日現在)

行政区域内 人口	総収集量 (kℓ)	収集日数 (日)	1日収集量 (kℓ)	収集人口 (人)	1人1日 排出量 (ℓ)
80,292	1,473	243	6.062	724	5.57

※ 1人1日排出量 (ℓ) は、365日で除する。

(2) し尿処理業者及び収集区域

業者	サンエー (有)	(有) 五日市清掃
区域	秋川地区	五日市地区

3 し尿浄化槽清掃費助成事業

(1) し尿浄化槽汚泥収集実績

(人口は令和2年10月1日現在)

行政区域内 人口	総収集量 (kℓ)	収集日数 (日)	1日収集量 (kℓ)	収集人口 (人)	1人1日 排出量 (ℓ)
80,292	3,239	243	13.329	4,816	1.84

※ 1人1日排出量 (ℓ) は、365日で除する。

(2) し尿浄化槽清掃費助成実績

予算現額 (円)	助成総額 (円)	件数
5,600,000	5,537,300	691

4 一般廃棄物処理手数料徴収事務

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入額	不納 欠損額	還付 未済額	収入 未済額
家 庭 ご み	181,405,000	183,082,100	183,082,100	0	0	0
事 業 所 ご み	50,112,000	49,769,600	49,769,600	0	0	0
粗 大 ご み	14,040,000	14,523,900	14,523,900	0	0	0
し 尿	5,178,000	5,138,550	4,998,550	40,300	0	99,700
動物死体処理	121,000	129,800	129,800	0	0	0
臨時多量ごみ	0	16,500	16,500	0	0	0
合 計	250,856,000	252,660,450	252,520,450	40,300	0	99,700

5 一般廃棄物処理施設見学

西秋川衛生組合ごみ処理施設見学（新型コロナ対策のため中止）

6 ごみ減量化・資源化事業

(1) イベント関係 あきる野環境フェスティバル（新型コロナ対策のため中止）

(2) 資源集団回収事業

ア 回収実績等

(ア) 登録団体数 1 1 1 団体

(イ) 実施回数 7 9 7 回

(ウ) 奨励金額 2 0, 9 3 9, 1 5 9 円（紙類等取引料4, 9 9 2, 2 2 8 円含む。）

(エ) 回収量 (単位：kg)

紙 類	鉄 類	アルミ類・銅等の金属	ビン類	ビンケース	合 計
1,664,076	25,222	30,998	19,645	146	1,740,087

イ 資源集団回収団体表彰 優良3団体

(3) EM菌生ごみ処理容器貸与事業実績

ア 令和2年度貸与数 1 0 0 世帯・1 9 7 個

イ 通算貸与数 2, 8 6 0 世帯・5, 6 1 1 個

(4) 環境問題啓発絵画（図画）・ポスター作品展示

ア 対象者 市内小学校4年生から中学校3年生まで

イ 応募数 3 4 5 点（小学校37点、中学校308点）

ウ 審査結果 入賞14点（小学校3点、中学校11点）

エ 展示期間 令和2年11月16日から11月21日まで

オ 展示場所 市役所1階コミュニティホール

(5) 廃棄物減量等推進員（ごみ会議）活動実績

ア 会議7回開催（全体会議4回、編集会議3回）

イ ごみ情報誌「へらすぞう」発行 1 回

ウ 生ごみ減量PR

エ 生ごみ堆肥化講習会 3 回 2 9 人参加

7 不法投棄防止対策事業

(1) 不法投棄防止パトロール事業

週2回（年間101日間）2人1組で市内を巡回し、パトロールと回収作業を行った。

- ア 回収件数 1,057件
- イ 回収量 13.564t
- ウ リサイクル法等対象投棄件数 28件
- エ リサイクル法等対象投棄の内訳
  - (ア) 家電リサイクル法4品目処理件数 28件
  - (イ) パソコンリサイクル法品目処理件数 0件
  - (ウ) 自動車リサイクル法品目処理件数 0件
  - (エ) 処理不能件数 0件

(2) 河川等清掃及び不法投棄ごみ収集

実施日	作業名	内 容
令和2年11月29日	あきる野市一斉清掃	町内会・自治会、漁協（五日市地区）、PTA等の協力により、秋の1回、市内各地の道路や河川等の清掃を実施した（春は、新型コロナ対策のため中止）。 町内会・自治会参加人数 1 参加人員 12,136人 2 ごみ収集量 22.55t
令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	河川等ごみ収集	あきる野市シルバー人材センター等に委託し、河川等の投棄ごみを収集した。 委託延べ人員 800人
令和2年4月1日 ～令和3年3月7日	団体による道路・河川等清掃	市内小中学校PTAにより、道路や河川等の清掃を実施した。 参加延べ人員 2,011人 (うち河川は176人)

8 斎場事業

(1) 火葬場使用状況

(単位：回)

市町村名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
あきる野市	59	76	48	71	73	68	84	87	100	73	90	82	911
日の出町	18	17	25	22	23	22	21	20	30	29	25	26	278
檜原村	9	6	5	5	7	3	10	9	3	11	8	1	77
奥多摩町	16	6	11	15	14	12	16	18	12	10	12	14	156
組合外	4	0	9	6	6	10	14	8	7	4	7	6	81
合計	106	105	98	119	123	115	145	142	152	127	142	129	1,503

(2) 斎場使用状況

(単位：回)

市町村名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
あきる野市	13	19	20	20	17	20	29	25	29	20	27	26	265
日の出町	6	6	12	7	13	10	12	10	9	6	10	10	111
檜原村	2	1	1	1	0	1	0	1	1	2	2	0	12
奥多摩町	5	0	6	1	3	2	4	4	3	2	3	6	39
組合外	1	0	1	1	0	2	3	2	2	1	1	1	15
合計	27	26	40	30	33	35	48	42	44	31	43	43	442

9 家庭用小型焼却炉無料回収事業

ダイオキシン等を出さない適正なごみ処理を推進するため、家庭用小型焼却炉の無料回収（2基）を実施した。

## 10 災害廃棄物処理事業

令和元年台風19号により、市内において被災した家屋等について、生活環境の保全と倒壊等の二次災害の防止を図るため、市が被災家屋等の所有者に代わって当該被災家屋等の解体・撤去（収集、運搬及び処分を含む）を実施した。

また、市に代わって自らの費用負担によって被災家屋等の解体・撤去を実施した者に対し、当該解体・撤去に要した費用の償還を行った。

### (1) 被災家屋等の解体・撤去（公費解体）

地 区	申請件数	公費解体棟数	金 額
山田地区	3 件	3 棟	5, 8 4 7, 7 2 7 円
留原地区	1 件	1 棟	1, 8 4 5, 0 6 3 円
乙津地区	1 件	1 棟	3, 9 3 8, 0 0 0 円
合 計	5 件	5 棟	1 1, 6 3 0, 7 9 0 円

### (2) 費用の償還（自費解体）

地 区	申請件数	費用償還の棟数	金 額
入野地区	1 件	1 棟	1, 4 8 0, 7 8 0 円
戸倉地区	1 件	2 棟	2 2 4, 4 0 0 円
合 計	2 件	3 棟	1, 7 0 5, 1 8 0 円

農林課 農政係

1 農業総務事業

農業会館の利用実績について

施設区分	利用件数 (延べ利用 団体数)	使用料			
		徴収分		減免分	
		件数	金額(円)	件数	金額(円)
展示室	180	180	158,000	0	0
会議室	14	14	11,200	0	0
研修室	0	0	0	0	0
集会室	22	18	11,400	4	4,000
合計	216	212	180,600	4	4,000

2 農業振興事業

(1) 農業振興資金利子補給事業の利用状況

資金の用途	件数	貸付金 (千円)	利子補給額 (円)	備考
市長が認めた災害復興 資金	3	3,970	10,586	雪害による被災パイプ ハウス等

(2) 市民農園貸付状況等

ア 貸付状況

農園	区画数	貸付区画数	利用者数
上ノ台農園	64	62	38
上ノ台第2農園	76	67	47
森ノ上農園	86	80	50
合計	226	209	135

イ 利用者負担金 1,542,600円

ウ 技術指導員報酬 1,175,884円(管理・指導 年間242日)

3 秋川ファーマーズセンター管理事業

指定管理者による管理

名称	指定管理者	指定期間	令和2年度 利用者数
秋川ファーマーズセンター	秋川農業協同組合	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	246,158

4 有害鳥獣捕獲事業

農作物等に対する有害鳥獣等の捕獲の状況

実施期間	獣種	実施区域	頭羽数
令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	イノシシ	市内全域(市街地を除く。)	14頭
	サル	五日市地区(市街地を除く。)	1頭
	ハクビシン タヌキ アライグマ アナグマ	市内全域	105頭
	キジバト カラス ドバト	市内全域(市街地を除く。)	143羽

	ムクドリ ヒヨドリ		
	シカ	五日市地区 戸倉、乙津、養沢、網代	19頭

## 5 獣害防止対策事業

### (1) 獣害防止警戒システム整備事業委託

ア 委託先 東京都猟友会五日市地区

イ 委託業務 サルの追い払い

五日市地区（五日市・戸倉・小宮地区）2人 150日間

ウ 委託料 4,328,000円

### (2) 加害獣侵入防止対策事業

ア 簡易電気柵購入 3セット 121,753円

イ 簡易電気柵貸出件数 52件

### (3) 有害鳥獣捕獲支援事業

ア 有害鳥獣捕獲業務委託 2,850,000円

イ 捕獲鳥獣絶滅処分業務委託（ハクビシン等） 210,000円

ウ 捕獲鳥獣捕獲業務委託（カラス等） 100,000円

### (4) あきる野の農と生態系を守り隊事業補助金

ア 保険加入補助 26件 43,500円

イ 技能講習補助 1件 12,700円

ウ 診断書料補助 8件 33,600円

## 6 地域農政推進対策事業

### (1) 認定農業者等担い手育成総合支援協議会

開催日	内容
令和2年9月29日	委員の委嘱について 令和元年度事業報告について 令和2年度事業計画（案）について 令和2年度アクションプログラム（案）について 青年等就農計画認定審査について 農業経営改善計画認定審査（新規認定）について
令和3年3月2日 （書面開催）	農業経営改善計画認定審査（新規認定）について 農業経営改善計画認定審査（更新認定）について 新規就農者提案型農業経営支援事業審査について

### (2) 新規就農者相談センターの設置

新規就農者相談員を1人配置し、新規就農を目指す者に対して支援を行った。

支援対象者 5人

## 7 畜産振興事業

### 家畜公害防止奨励事業

都市化が進行する中で、近隣住民等に理解が得られる生活環境とするため、農業振興会畜産部に対し、畜産公害防止のため薬剤購入補助を行った。

交付金額 180,000円

8 自然休養村事業

(1) 戸倉運動場管理及び使用状況

利用件数 [利用日数] (利用団体数)	使 用 料			
	徴 収 分		減 免 分	
	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
172 [169] (25)	51	66,400	121	220,400

(2) 運動場整備委託

- ア 草刈作業委託 7回
- イ シルバー人材センター等 188,453円

9 用排水路整備事業

(1) 用排水路清掃委託

番 号	件 名	金 額 (円)
1	引田用排水路	297,000
2	下河原用排水路	242,000
3	下代継用排水路(その1)	297,000
4	東郷前用排水路(その1)	275,000
5	東郷前用排水路(その2)	198,000
6	下代継用排水路(その2)	199,650
7	高瀬用排水路(その1)	297,000
8	高瀬用排水路(その2)	192,500

(2) 雨間東郷前地区法面改修事業

鳥居場会館西崖線が崩落(平成26年6月)したため、鳥居場地区農地防災事業の4年計画の4期目として、法面の設計・工事を実施した。

- ア 法面改修工事設計委託 990,000円
- イ 法面改修工事 66,668,800円

10 農業振興地域農用地証明書発行件数 3件

11 農業団体育成事業

(1) 農業振興事業業務委託

あきる野市農業振興会 1,150,000円

(2) 主な事業内容

ア 家畜疫病予防事業

法定伝染病予防対策として、次の予防接種を行い、伝染病の発生を未然に防いだ。

(ア) IBR予防接種

4酪農家の乳牛101頭に六種混合を接種した。

(イ) 鶏のマレック・ニューカッスル病予防接種

2養鶏農家の14,850羽に接種した。

イ 畜産公害対策事業

畜産経営が安心して営めるように、畜産農家(5戸)が希望する畜舎消毒用等の薬剤を一括購入し、ハエや蚊などの発生を軽減させ畜舎の環境衛生に努めた。

ウ 農業後継者育成対策事業

将来の農業のあり方・多様化した農業の諸問題について研究するため、農業後継者部が交流会等を実施した。

エ 農畜産物生産技術育成事業

優良牛品種改良研究

泌乳能力の優れている種牛の凍結精液を導入し、品種改良による乳量増大を目指すことで経営の安定を図った。

オ 先進地視察研修等事業

部会等	開催日	内容
農産物生産部	令和2年11月3日	東京農業祭視察 東京都農林水産振興財団（立川市）

カ 農業振興対策事業

市農業の発展と都市との調和を考え、市民に「あきる野農業」をPRするとともに、農業者自身も幅広い知識を習得した。また、農業者相互の連携を密にすることで、農業振興を図った。

(ア) 農業振興会農産物品評会 令和2年11月10日 出品点数124点

(イ) 農業用資材の調査研究

環境に優しい農業資材（生分解性マルチフィルム）の調査研究

(ウ) 農産物盗難防止活動 令和2年6月8日から9月30日まで

盗難防止看板の設置及びパトロール

(エ) 農業振興会だよりの発行 年2回発行（6月、1月）

12 田園景観保全事業

引田地区及び小庄地区の水田にレンゲソウの種子を蒔き、景観整備を行った。

13 農業経営基盤強化促進法による農地の利用集積事業

利用権の設定

(1) 件数 17件（19筆）

(2) 面積 16,225㎡

(3) 契約期間 3年～5年

14 新規就農者提案型農業経営支援事業

市内で新たに農業経営を始める農業者に対し、農業経営を行うために必要な施設、機械等の購入に要する経費の一部について補助を行った。

1戸の新規就農者が、新たな担い手候補として営農開始することができ、農業経営者の育成を進めることができた。

(1) 補助対象者 新規就農者 1戸

(2) 補助事業の内容 管理機、草刈払機、アタッチメント

(3) 補助金額 500,000円

15 あきる野市農業次世代人材投資事業

国の農業次世代強化総合支援事業実施要綱に基づき、農業従事者の減少及び高齢化に対応するた

め、経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して、あきる野市農業次世代人材投資資金を交付した。

- (1) 交付対象者 新規就農者 1戸
- (2) 交付金額 1,500,000円

#### 16 魚道維持管理事業

「魚が常に溯上、降下できる河川」を実現するために、秋川漁業協同組合等の関係団体・機関が現状における管理上の問題点や課題に係る情報を共有しつつ、魚道の維持管理を行った。

番号	件名	金額(円)
1	魚道維持管理委託 南郷堰内	270,600
2	魚道維持管理委託 下代継堰内	288,200
3	魚道維持管理委託 引田堰内	270,600
4	魚道維持管理委託 小庄堰内	292,600

#### 17 都市農業活性化支援事業

意欲のある農業者に対して都市の有利性を活かした農業経営力を強化するため、施設や農機具等の導入を支援し、地域農畜産物の生産性、品質の向上、高付加価値化を実現した。また、市民等に新鮮で安全な農畜産物を1年間通じて供給することで、地産地消型農業を推進した。

- (1) 補助対象者 市内農家3戸
- (2) 補助事業内容 パイプハウス1棟、トラクター1台、養液栽培システム3か所
- (3) 補助金額 22,464,000円

#### 18 新規就農者定着支援施設整備事業

「東京の農業」を担うことが期待される新規就農者に対し、就農に必要となる施設や農業用機械等の導入を支援することで、早期に安定した経営の開始ができるようにした。

- (1) 補助対象者 市内農家2戸
- (2) 補助事業内容 パイプハウス1棟、養液栽培システム1か所、ブドウ棚1棟、トラクター1台、アタッチメント1式、ネギ管理機1台、ネギ根葉切り皮剥機1台、セット動噴1台
- (3) 補助金額 29,220,000円

#### 19 内水面漁業振興対策事業

秋川漁業協同組合が管理している小庄生簀については、秋川に放流するヤマメの育成を行う重要拠点となっている。しかし、構造物の老朽化が進み、コンクリート壁面からの亀裂による漏水や細菌装置の故障による細菌症への感染などが懸念される。また、育成したヤマメ等についても活魚運搬車が無いことから、運搬途中で悪条件が重なり、魚の衰弱死も発生している。秋川国際マス釣場については、令和元年の台風19号により養殖施設の損壊や利用者の安全を確保するフェンスの流出などがあったため、東京都の内水面漁業振興対策事業を活用し、整備を行った。

- (1) 補助対象者 秋川漁業協同組合
- (2) 補助事業内容 小庄畜養池・滅菌灯改修工事  
放流漁運搬車両更新  
秋川国際マス釣場養殖施設改修工事

秋川国際マス釣場フェンス改修工事

(3) 補助金額 58,327,000円

20 農業用施設災害復旧事業

令和元年台風19号により被災した小川久保用水路及び南郷用水堰について令和3年度に実施する本復旧に向けた測量設計及び仮設の復旧工事を実施した。

(1) 測量設計委託(小川久保地区・南郷地区) 13,200,000円

(2) 小川久保用水路応急災害復旧工事 3,184,500円

(3) 南郷切欠用水路土砂撤去工事 651,200円

農林課 林務係

1 市有林整備事業

市が直接管理している森林の保育・管理等を計画的に実施した。

(1) 面積 6.67ha

(2) 事業費 3,326,400円

施業場所	面積 (ha) 等	内 容
あきる野市戸倉地内	6.22	間伐工、大刈工
あきる野市乙津地内	0.45	間伐工

2 林道事業

林業生産基盤強化のため、林道の開設、改良を進めるとともに、市が管理する全15路線でおおむね1か月に一度は安全点検を行い、必要に応じて路側の草刈りや側溝の清掃等の維持管理を実施した。

工 事 件 名	工 事 内 容	工 事 費 (円)
林道石仁田線高規格化工事 (繰越明許)	工事施工延長 L = 50.0 m 幅員 L = 4.0 m 路面工 A = 180.9 m <sup>2</sup> L型側溝工 L = 50.8 m ガードレール設置工 L = 50.0 m	9,557,001
林道石仁田線高規格化工事	工事施工延長 L = 90.0 m 幅員 L = 4.0 m 路面工 A = 445.6 m <sup>2</sup> L型側溝工 L = 86.2 m ガードレール設置工 L = 61.0 m	23,990,067
林道大沢線災害復旧工事	工事施工延長 L = 311.4 m 幅員 L = 3.6 m 路面工 A = 1,003.4 m <sup>2</sup> 擁壁工 L = 12.8 m 護岸擁壁嵩上げ工 L = 6.5 m	22,336,818
林道宝沢線災害復旧工事	工事施工延長 L = 184.0 m 幅員 L = 3.6 m ~ 4.0 m 路面工 A = 709.1 m <sup>2</sup> 練石積工 A = 23.3 m <sup>2</sup> カゴ枠工 L = 13.0 m	14,464,435
林道維持補修工事 (林道宝沢線外3路線)	路面補修工等	4,797,100

3 森林再生事業

木材価格の低迷等によって林業の採算性が低下し、手入れが行われず、荒廃が進んでいるスギ・ヒノキの人工林について、3割間伐を実施した (現地確認実施)。

(1) 協定書締結件数 28件

(2) 実施面積 68.57ha

(3) 事業費 55,305,299円 (東京都負担)

4 枝打ち事業

過去に森林再生事業 (間伐) を実施した森林について、枝下から一律4.0mの枝打ちを実施した。

- (1) 承諾者数 8人
- (2) 実施面積 11.53ha
- (3) 事業費 22,191,027円(東京都負担)

## 5 森林計画関係

- (1) 森林整備推進協議会 1回
- (2) 森林経営計画認定及び変更認定 15件
- (3) 森林経営計画認定同意及び変更認定同意(属人計画) 2件
- (4) 森林経営計画認定区域外伐採届(森林法第10条の8)処理 37件
- (5) 森林経営計画認定区域伐採届(森林法第15条)処理 5件
- (6) 保安林内間伐届(森林法第34条)受理通知処理 12件
- (7) 森林の土地の所有者届出書受理及び通知 3件

## 6 採石事業関係

- (1) 採石生産量報告書受理件数 24件(2社)
- (2) 採石場パトロール 令和2年11月10日実施(2か所)

## 7 治山事業

- (1) 治山工事協議(現地確認) 9件
- (2) 治山工事に伴う測量設計・調査等(東京都施工) 4件
- (3) 治山工事(東京都施工) 1か所(五日市地内)

## 8 他自治体等との連携事業

- (1) みなと区民の森・みなと森と水ネットワーク会議
  - ア みなと区民の森調整連絡会 新型コロナ対策のため中止
  - イ みなと区民の森環境学習(間伐体験・生き物観察) 2回
  - ウ みなと森と水ネットワーク会議 2回
  - エ みなとモデル二酸化炭素固定認証制度事業者追加登録件数 1件
  - オ みなとモデル二酸化炭素固定認証書発行件数 0件
- (2) 新宿の森 あきる野
  - 「新宿の森 あきる野」自然体験ツアー 新型コロナ対策のため中止
- (3) サントリー天然水の森奥多摩
  - ア 間伐 4.63ha
  - イ 育成天然林整備 0.89ha
  - ウ その他 植生調査、危険木伐採等

## 9 森林環境保全事業

森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度に基づく森林整備や多摩産材の利用促進等に係る事業を実施した。

- (1) 地域林政アドバイザーの雇用
  - 市内の森林や森林整備事業の精通者を雇用し、職員や事業者に対する助言や森林経営管理制度

の運用に向けた現地調査等を実施した。

ア 人数 1人

イ 出勤日数 120日

(2) 多摩産材の利用促進等

ア PRパンフレットの配付

事業者と連携して作成したPRパンフレットを都内の自治体等に配付した。

(ア) 部数 500部

(イ) 配付先 47区市町、関係機関等

イ 普及啓発事業の実施

多摩産材の認知度や林業に対する関心を向上させる試みとして実施した。

(ア) 多摩産材出前授業

実施日 令和2年9月25日

場所 西秋留小学校

(イ) 森林体験ツアー

実施日 令和2年12月11日

場所 個人所有林(養沢地内)、小宮ふるさと自然体験学校

(3) 森林クラウドシステムの活用

近隣市町村とともに東京都森林GISクラウドシステムを利用し、森林整備事業や林地台帳の運用に活用した。

ア 利用自治体数 6市町村

イ 閲覧・写しの交付件数 0件

(4) 東京都森林経営管理制度協議会の運営

森林経営管理制度に基づく森林整備及び森林環境譲与税の活用による自治体連携の推進を図るため、東京都及び近隣市町村により東京都森林経営管理制度協議会を運営した。

ア 構成自治体数 6市町村

イ 事業内容 意向調査準備作業、会議の開催、事務局運営等

1 商工業振興事業

市内商工業の振興及び発展を図るため、商工会や商店会への補助のほか、イベント開催の支援等を行った。また、市内中小企業の健全な育成及び経営改善を図るため、融資及び利子補給事業を行った。

(1) 商工振興補助事業

ア あきる野商工会補助事業

商工会事業補助額 25,650,000円

イ あきる野活力みなぎる交付金

(ア) 住宅改修助成事業

商工会事業補助額 8,000,000円

地域経済の活性化につながる需要の喚起を促進するため、個人住宅の改修工事等の一部を助成した。

a 補助決定数 167件

b 助成金額 8,340,000円

(イ) ご当地グルメ情報発信事業

商工会事業補助額 500,000円

包括的な相互協力・連携に関する協定を締結している学校法人明星学苑明星大学の学生の協力によって作成した「あきないあきがわぐるめマップ」「東秋留グルメマップ」にテイクアウトやデリバリー情報を追記した上で増刷し、広く情報発信するために公共施設や駅・店舗へ配置した。

ウ 創業就労支援補助事業

商工会事業補助額 14,300,000円

あきる野創業・就労・事業承継支援ステーションBi@Staにおいて、創業、就労、事業承継に係る相談業務などを実施し、市内商工業者を支援した。

(ア) 相談実績390件（創業相談309件、就労相談13件、事業承継相談18件、スモールオフィス相談24件、チャレンジショップ相談26件）

(イ) 創業実績 18件

(ウ) 創業塾 令和2年10月3日から31日まで（全5回） 参加者18人

(エ) チャレンジショップ利用実績 6件

(オ) スモール・オフィス利用実績 22件

(カ) ミニセミナー 6回 参加者11人

(キ) Bi@Sta マルシェ 新型コロナ対策のため中止

(ク) 子育て世代女性向け就労・創業支援セミナー 新型コロナ対策のため中止

(ケ) ミドル・シニア向け就労・創業支援セミナー 新型コロナ対策のため中止

(コ) 事業承継セミナー（オンライン開催） 令和3年2月25日 参加者12人

(サ) Bi@Sta 利用者・創業者交流会 令和3年3月20日 参加者23人

(シ) 図書館セミナー 新型コロナ対策のため中止

エ 商店街振興補助事業

(ア) イベント事業 (東京都商店街チャレンジ戦略支援事業費補助金併用、市補助含む。)

商店会名	事業名	補助額(円)
あきる野商店会連合会	あきる野商店会連合会お花プレゼントセール	356,000
秋川駅北口会	秋川駅北口会大抽選会	744,000
	あきる野ウィンターフェスティバル	532,000
原店商店会	原店歳末セール	249,000
五日市商和会	歳末大売出し&イルミネーション	353,000
秋川駅南口商店会	さくらまつりセール	260,000
二宮商栄会	二宮マルシェ	142,000
	歳末ウィンターバザール	366,000

(イ) 活性化事業 (東京都商店街チャレンジ戦略支援事業費補助金併用、市補助含む。)

商店会名	事業名	補助額(円)
増戸商栄会	案内看板新設事業	302,000

オ 商店街装飾灯補助事業 (装飾灯の維持管理経費に対する補助)

商店会名	基数(基)	補助額(円)
原店商店会	LED 34	68,000
五日市商和会	LED 80	160,000

カ 夏まつり補助事業 新型コロナ対策のため中止

キ ヨルイチ補助事業 新型コロナ対策のため中止

ク 産業祭補助事業 新型コロナ対策のため中止

(2) 中小企業振興資金融資及び利子補給事業

ア 融資件数 13件

イ 融資額 48,100,000円

	利子補給件数(件)	利子補給額(円)
上半期	121	526,220
下半期	107	443,780

ウ 保証料助成額 6件 172,431円

(3) 小規模事業者経営改善資金利子補給

	利子補給件数(件)	利子補給額(円)
上半期	250	5,721,097
下半期	206	5,211,494

2 地域産業活性化事業

地域経済力の強化を目指し、商工業、観光等全ての産業の効果的な振興を図るため、市民と協働で活性化事業を実施した。

(1) 秋川駅周辺地区産業活性化戦略委員会

ア 会議 8回

イ 実施事業

(ア) イルミネーション事業

秋川駅周辺地区への誘客及び活性化を図るため、イルミネーションを設置及び点灯した。

a 設置場所 秋川駅北口ロータリー、秋川駅南口ロータリー及び駅前大通り(30m道路)

b 点灯期間 令和2年11月28日から令和3年2月28日まで

(イ) ブルーライトアップ事業

新型コロナウイルス感染症の対応を最前線で行っている医療従事者等へのエールのためにブルーライトイルミネーションを設置及び点灯した。

a 設置場所 秋川駅北口ロータリー、秋川駅南口ロータリー及び市役所本庁舎南側壁面

b 点灯期間 令和2年6月12日から令和3年3月31日まで

(ウ) 秋川駅周辺地区まちづくり推進事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている秋川駅周辺を中心とした飲食産業を支援する緊急活性化対策事業として、テイクアウト選手権事業を実施した。また、講師を招いて地域振興やまちづくりに関する講演会を実施した。

(2) 五日市活性化戦略委員会

ア 会議 6回

イ 実施事業

(ア) 第5回秋川溪谷雛めぐり事業

五日市地域の魅力発信及び誘客促進による地域活性化を図るため、令和3年2月6日から3月7日まで、武蔵五日市駅及び武蔵増戸駅周辺の商店や公共施設等にお雛様等を展示した。

(イ) 五日市まちづくり推進事業

五日市地域における店舗情報やイベント情報等をまとめた地域紙である「五日市まちづくり通信」について、五日市、増戸、戸倉及び小宮地区の自治会での回覧や公共施設へ配置するとともにSNSを活用することで、地域内外に情報発信を行った。

また、地域内の空き物件を調査し、賃貸可能な空き家・空き店舗を掘り起こし、まち歩きをしながら物件の見学会を実施することで、五日市地域の魅力をPRし、開業・移住希望者への支援を行った。

(3) 養沢活性化委員会

ア 会議 4回

イ 実施事業

(ア) ライトアップ事業（ライトアップ機器の修理）

(イ) 景観整備事業（サクラ、ヘーゼルナッツ及びリーゼンの苗の植樹）

(ウ) 果樹園整備事業（ブルーベリー園の整備、ブルーベリーの販売及び新商品（柚子胡椒）の試作）

(エ) ホタル育成事業（カワニナの養殖及びホタル飼育技術講習会への参加）

(オ) 空き家対策事業（空き家調査及びパンフレットの作成・配布）

3 中小企業信用保険法の規定に基づく認定事業

特定の要件により経営の安定に支障が生じている中小企業者について、信用保証協会による保証限度額の別枠化を行うため、特定中小企業者として認定した。

(1) 突発的災害（自然災害等）地域認定（法第2条第5項第4号） 611件

(2) 業況悪化業種認定（法第2条第5項第5号） 98件

(3) 危機関連保証制度（法第2条第6項） 261件

4 大規模小売店舗立地法に基づく届出

(1) 新設の届出 0件

(2) 変更の届出 1件

## 5 砂利採取法に関する意見調整

砂利採取事業者の認可更新における東京都からの意見照会を受け、関係団体から意見聴取を行い、その結果を東京都に報告した。

- (1) 新規砂利採取件数 0件
- (2) 継続砂利採取件数 1件

## 6 消費者行政関係

消費者相談を実施することで、消費者トラブルの解決を図った。また、消費生活の安定及び向上を図るため、講座や啓発事業を実施した。

### (1) 消費者相談

- ア 開催日数 96日
- イ 相談件数 226件

### (2) 消費生活講座

開催日	講座名	受講者数(人)
令和2年11月27日	おうち時間を充実させる過ごし方～ネット通販は楽しいけれど～	9
12月17日	小宮ふれあい交流事業	9

### (3) 消費者啓発

- ア 新成人への消費者被害防止啓発リーフレット（若者用）配布
- イ 広報「あきる野」への消費生活情報掲載
- ウ 消費者被害防止啓発パンフレットの作成・配布

### (4) 西多摩地域消費者行政事務連絡会・西多摩地域広域行政圏消費生活相談広域連携連絡会議

西多摩地域8市町村（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、奥多摩町及び檜原村）における消費者行政の円滑な推進及び相談広域連携の円滑な運営を図ることを目的とし、消費生活講座の共同開催や消費生活相談の相互受付を実施した。

- ア 連絡会 4回
- イ 講座 1回

開催日	講座名	受講者数(人)
令和2年11月25日	「マスク作り講座」～繰り返し使えるマスクを手作りしましょう～	25

## 7 第25回あきる野市民まつり実行委員会 新型コロナ対策のため中止

## 8 労働行政関係

ハローワーク及び東京しごとセンター多摩と共催でセミナーを実施し、就労支援に係る情報を広報やホームページに掲載することで、市民の就職活動を支援した。

### (1) あきる野ハローワーク求人情報コーナー

- ア 来所者 8,612人（求職者8,576人、求人者36人）
- イ 就職者 491人

### (2) 労働セミナー及び面接会

- ア 中高年齢者就職支援セミナー（ハローワーク青梅との共催事業）新型コロナ対策のため中止
- イ 面接会（ハローワーク青梅との共催事業）新型コロナ対策のため中止

ウ 就職支援セミナー（ハローワーク青梅との共催事業）

開催日	コース	参加者数(人)
令和2年11月30日	面接対策（座学）	16
12月21日	自己理解・職業理解（座学）	16
令和3年1月25日	応募書類の書き方（座学）	13
2月22日	面接対策（座学）	1
合 計		46

エ 就職面接会（東京しごとセンター多摩との共催事業）

開催日	参加企業数(社)	面接人数(人)	採用人数(人)	開催場所
令和2年7月29日 8月5日	4	27	0	福生市・青梅市
9月11日	20	55	2	職業能力開発センター
9月30日	8	33	2	八王子市

9 五日市ひろば利用状況

五日市ひろばを市民の交流の場として開放することで、商店街の振興と地域産業の総合的な発展を図った。

使用承認 件数(件)	使用料				使用承認 日数(日)	使用承認 人数(人)
	件数(件)	徴収分(円)	件数(件)	減免分(円)		
14	6	10,800	8	35,000	46	2,345

10 青梅線沿線地域産業クラスター協議会

地域産業の活性化を図るため、JR青梅線、五日市線及び八高線沿線地域の企業を有機的なネットワークで結び付け、取引、連携、協働、協業及び健全な競争を促進した。

(1) 会議

- ア 運営協議会 1回（書面開催）
- イ 事務局会議 3回
- ウ ワーキンググループ 4回

(2) 事業

ア 人材育成事業

- (ア) 新入社員研修 新型コロナ対策のため中止
- (イ) 中堅社員研修 新型コロナ対策のため中止
- (ウ) 管理職研修 新型コロナ対策のため中止

イ 人材確保支援事業

- (ア) 新卒採用向け合同企業説明会 新型コロナ対策のため中止
- (イ) 中途採用向け合同企業説明会（都立多摩職業能力開発センター）

- a 開催日 令和2年9月11日
- b 参加企業数 20社
- c 参加者数 55人

ウ 企業間連携事業

- 企業視察見学会 新型コロナ対策のため中止

エ 販路開拓支援事業

- ポータルサイト運営事業 掲載企業数45社

11 あきる野市商店街振興プラン行動計画連絡会

あきる野市商店街振興プラン行動計画について、各商店会長や各支援機関等と連携して、連絡会を開催した。

連絡会 1回

12 東京都商店街リノベーション支援事業

「東京都商店街リノベーション支援事業」の支援商店街として採択された五日市商和会について、イベントの実施や空き店舗の活用等の市街地再生の取組への支援を行った。

会議 4回

13 栗原市民まつりへの参加

栗原市民まつりが新型コロナ対策により中止となったため、不参加となった。

14 生産性向上特別措置法に基づく導入促進基本計画の策定

中小企業の生産性向上を図るため、生産性向上特別措置法に基づき市内中小企業の先端設備等導入計画を認定し、設備投資を支援した。

(1) 先端設備等導入計画の認定を受けた事業者 5事業者

(2) 提出済みの先端設備等導入計画を変更した事業者 1事業者

15 まちゼミ支援事業 新型コロナ対策のため中止

16 感染症緊急経営支援事業

新型コロナウイルス感染症により事業活動に影響を受けている中小企業者を支援するため、緊急支援対策を行い、市内事業者の経営安定化を図った。

(1) 経営相談支援事業

商工会事業補助額 9,000,000円

市内事業者の経営安定化を図るため、事業者向け特別相談窓口を設置し、事業再建計画の策定や資金繰りの相談等の支援を行った。

ア 実施期間 令和2年5月11日から令和3年3月31日まで

イ 相談件数 763件

(2) 飲食店応援事業

商工会事業補助額 7,000,000円

ア あきる野エール飯クーポン事業

売上が減少している市内飲食店を支援するため、市内のテイクアウト・デリバリーを実施する飲食店で使用できる300円分のクーポン券を配布した。

(ア) 実施期間 令和2年7月1日から7月31日まで

(イ) 使用枚数 9,049枚

(ウ) 参加店舗 49店舗

イ るのグルメ事業

売上が減少している市内飲食店を支援するため、市内の飲食店を掲載したチラシ及び専用ウェブサイトを作成した。

参加店舗 65店舗

(3) 事業者緊急支援事業

商工会事業補助額 100,915,593円

ア 一般型・創業型

経営の安定化を図るため、売上が前年同月比で30%以上50%未満減少した事業者に20万円の給付金を給付した。

(ア) 申請期間 令和2年6月22日から令和3年2月12日まで

(イ) 給付件数 117件 (一般型102件・創業型15件)

イ 融資利用者応援型

経営の安定化を図るため、売上が減少した事業者向けの国や東京都等の制度融資を利用した事業者に10万円の給付金を給付した。

(ア) 申請期間 令和2年10月5日から令和3年2月12日まで

(イ) 給付件数 736件

(4) 住宅改修助成事業 (コロナ特別型)

商工会事業補助額 9,135,682円

需要の喚起を促進するとともに、事業者の事業機会を確保するため、新しい生活様式に向けた住環境整備等に係る経費の一部を助成した。

ア 申請期間 令和2年10月5日から令和3年2月26日まで

イ 補助決定数 208件

ウ 助成金額 8,814,000円

(5) 中小企業チャレンジ支援奨励金事業

市内事業者の経営基盤の強化を図るため、国、東京都等による新型コロナウイルス感染症の支援策を活用し、販路開拓、新商品・新サービスの開発、設備投資等を積極的に取り組んでいる事業者に奨励金を交付した。

ア 申請期間 令和2年10月1日から令和3年3月31日まで

イ 交付件数 88件

ウ 交付金額 44,000,000円

(6) 新しい働き方の拠点モデル整備事業

新型コロナウイルス感染症の影響による多様な働き方の変化に対応するため、市内の空き物件を活用してサテライトオフィス等を設置する事業者に助成金を交付した。

ア 申請期間 令和2年10月7日から30日まで

イ 助成件数 1件

ウ 助成金額 5,000,000円

1 秋川溪谷観光推進事業

秋川溪谷を活用した観光推進を図るとともに、五日市地域の自然、歴史文化などの地域資源を活用した地域振興策を展開し、観光客の誘客と地域の活性化を図ることができた。

(1) 観光ボランティアガイド事業 新型コロナ対策のため事業を中止

(2) 観光客誘致促進事業

ア 市主催事業 新型コロナ対策のため中止

イ 市後援事業

開催日	事業名
令和2年 5月28日 ～令和3年 3月31日	安心・安全な秋川溪谷観光のための新型コロナ対策「見える化」プロジェクト
令和2年 6月12日 ～ 7月 5日	南沢あじさい山まつり
7月 4日	南沢あじさい山50周年特別企画記念セレモニー&コンサート
10月10日、 11日	第28回日本山岳耐久レース (新型コロナ対策のため中止)
10月18日、 11月21日	五市マルシェ
10月24日	第2回秋川流域花火大会
令和3年 1月 1日 ～ 3日	武蔵五日市七福神巡り

(3) 広域観光まちづくり事業 (市町村実施事業)

ア あきる野・日の出・檜原地域観光まちづくり推進協議会事業 新型コロナ対策のため中止

イ 秋川流域観光フェア 新型コロナ対策のため中止

(4) 秋川溪谷Wi-Fi整備

公衆無線LAN「Akigawa Keikoku Free Wi-Fi」について、公共施設10箇所、民間事業所4箇所ですべてサービスを提供した。

アクセス回数 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

14箇所合計 90,226アクセス

(5) 観光用デジタルサイネージ整備

多言語対応のデジタルサイネージ (電子看板) については、通常、季節ごとの観光PR動画の配信やイベント告知などに活用し、観光情報を発信しているが、令和2年度は、新型コロナ対策のため臨時休業等を行った観光施設等の情報発信を行った。

(6) 広域連携事業

ア 「高尾山・リニア」地区広域連携事業

八王子市、大月市、都留市、相模原市及びあきる野市の5市 (以下「連携5市」という。) で連絡会を組織し、欧米豪を中心とした訪日外国人旅行者の誘客促進を図った。

(ア) 観光情報ポータルサイトの運用

連携5市で運用する英語版観光情報ポータルサイトを立ち上げ、情報を発信した。

a 広域周遊ルートの掲載

テーマ別に設定した広域周遊ルートを観光情報ポータルサイトで紹介した。

b 体験メニューの掲載

歴史・文化や伝統工芸などの体験メニューを観光ポータルサイトで紹介した。

(イ) 旅行商品の開発及び海外旅行会社への提案

連携5市と訪日外国人旅行を取り扱う旅行会社で、観光資源の視察や意見交換などを行い旅行商品を開発した。また、セールスマニュアルを作成し、海外の旅行会社に旅行商品を提案した。

(ウ) SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の運用

Facebook 及び Instagram を活用し、連携5市の観光情報を発信した。

イ 秋川渓谷観光経済統計調査事業

あきる野市、檜原村、あきる野商工会、あきる野市観光協会、檜原村観光協会及び秋川渓谷旅館組合で連絡会を組織し、あきる野市及び檜原村における観光産業がもたらす経済効果等を把握するための調査を行った。また、秋川渓谷観光経済統計調査事業連絡会を開催し、調査報告及び意見交換を行った。

(ア) 観光地点入込客数調査

国内外の旅行者が秋川渓谷を訪問した実態を調査し、観光が地域経済に与える効果を計量的に把握するため、主要観光施設、行祭事・イベント数及び宿泊施設の調査を実施した。

(イ) 観光地点パラメータ調査

観光地点を訪れた来訪者の属性や一人当たりの消費額、訪問地点数、満足度などを把握するため、四半期ごとに対面式の調査を予定していたが、新型コロナ対策のため3期分の調査を中止し、第3四半期（11月）の調査のみ実施した。

(ウ) 域内調達率調査（経済波及効果の算出及び分析）

観光客などによる秋川渓谷内での消費が、秋川渓谷内事業所の売り上げや従業員の雇用などにどのような効果を及ぼしているか把握するため、観光による経済波及効果について、地域の事業者アンケート調査を実施した。

(エ) 事業連絡会

第1回 令和2年11月 6日

第2回 令和3年3月下旬 新型コロナ対策のため中止

(オ) 事業報告会

新型コロナ対策のため中止

(7) ふるさと文化創生事業

地域が誇る先人たちの功績を広め、ゆかりの地を観光資源としてPRするため、平成25年度に作成した「あきる野市ゆかりの人パンフレット」及び「五日市憲法草案ゆかりの地を巡るリーフレット」を令和2年度も引き続き観光案内所等で配布した。

ア あきる野市ゆかりの人事業

(ア) あきる野市ゆかりの人展示

開催日 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで（年末年始を除く。）

来場者数 54人

(イ) あきる野市ゆかりの人パンフレットの作成

あきる野市ゆかりの人を紹介するパンフレットを500部作成した。

イ あきる野の匠事業

あきる野の自然、歴史及び文化から生まれ、先代から受け継がれてきた伝統の味、技法、熟練の技術などの承継者を「あきる野の匠」として認定する。

あきる野の匠12人が手掛ける魅力ある商品及びその商品を生み出す優れた匠の技等をあき

る野市内外を問わず広く発信することにより、商品の需要拡大を図るとともに、匠の技等の承継につなげ、もって観光客の増加及び郷土愛の醸成を図った。

(ア) あきる野市産業祭におけるあきる野の匠のプロモーション

新型コロナ対策のため中止

(イ) あきる野の匠パンフレットの作成

あきる野の匠を紹介するパンフレットを作成した。

日本語版 2,000部 英語版 1,000部

(8) デザインマンホール蓋設置・活用等推進事業

観光客の誘客及び地域活性化を図るため、市内10箇所に「森っこサンちゃん」と「祭り」をモチーフにしたデザインマンホール蓋を設置した。

## 2 秋川渓谷観光プロモーション事業

秋川渓谷のブランド化を図るため、「秋川渓谷の魅力」を伝える観光プロモーション事業を展開した。

(1) 民間事業者等との連携による観光プロモーション事業

ア 秋川渓谷観光関係機関連絡会との連携事業

(ア) 観光プロモーションイベント「カワライフ2020-森のしずく-」

新型コロナ対策のため中止

(イ) 観光プロモーションイベント「カワライフ2020-森のめぐみ-」

新型コロナ対策のため中止

(ウ) 観光プロモーションイベント「カワライフ2021-森のめばえ-」

新型コロナ対策のため中止

イ 一般社団法人日本自動車連盟(JAF)との連携事業

JAFデーについて、新型コロナ対策のため中止した。

ウ 東日本旅客鉄道株式会社(JR)との連携事業

(ア) 観光キャラバン 新型コロナ対策のため中止

(イ) はいじま駅まつり2020 新型コロナ対策のため中止

エ トヨタ西東京カローラ株式会社との連携事業

わくわくドライブinあきる野20について、新型コロナ対策のため中止した。

オ 西多摩地域広域行政圏協議会主催事業

西多摩地域8市町村の協働による観光客誘致PRを実施した。

なお、西多摩フェア2020について、イベント開催は新型コロナ対策のため中止したが、イオンモール日の出特設ブースにおいて、観光ポスター及び観光パンフレットを設置した。

(2) イベント出展等による観光誘客事業

「東京観光情報センター」展示について、新型コロナ対策のため中止した。

(3) 観光関係雑誌及び新聞等による紹介・宣伝

各種行事及び市内観光施設等について、雑誌等を利用し、紹介・宣伝した。

媒体	回数(回)
地域情報誌	0
フリーペーパー	26
書籍	2



#### イ 啓発用品の掲出・配布

ロゴマークを刷り込んだ啓発用品を掲出・配布した。

(ア) のぼり旗・ミニのぼり旗 公共施設、観光施設等に掲出

(イ) ステッカー 市庁用自動車に貼付

(ウ) マグネットシート 市庁用自動車に貼付

(エ) 秋川渓谷ロゴ入りポロシャツ 220枚作成

#### (8) 「森っこサンちゃん」LINEスタンプ製作

LINEアカウント「秋川渓谷」を活用し、秋川渓谷観光プロモーションを推進するため、森っこサンちゃんのオリジナルLINEスタンプを販売した。

ア LINEスタンプ販売数 160ダウンロード(5,593円)

イ LINEスタンプ使用数(受信総数) 58,749件

### 3 秋川渓谷観光施設維持管理事業

秋川渓谷に係る観光施設等を観光資源として継続的に保存するため、適正に維持管理した。また、より魅力的な観光ルートを整備するため、眺望確保や訪日外国人旅行者に対応した英語表記による観光案内看板を設置した。

#### (1) 秋川渓谷観光情報コーナーの運営管理

秋川渓谷観光の玄関口であるJR武蔵五日市駅の改札外に観光資源の魅力発信拠点として設置した「秋川渓谷観光情報コーナー」において、観光パンフレット等の配架や秋川渓谷Wi-Fiの提供、デジタルサイネージによる多言語情報の発信を行うことで、外国人観光客の受入れ環境整備を図るとともに、観光情報発信の拠点として活用した。なお、緊急事態宣言中は閉鎖した。

#### (2) 歩行者用誘導標識の整備

観光客の周遊性向上及び地域の魅力発信を図るため、「秋川渓谷観光用誘導標識整備計画」に基づき、観光案内看板2基を整備した。英語による案内を併記することで、訪日外国人旅行者の受入れ環境整備を行った。

#### (3) 森林資源を活用した魅力創出事業

##### ア 戸倉城山景観伐採事業

戸倉城山山頂付近において、北西側の斜面の間伐を実施し、景観を確保するとともに、老朽化した丸太階段の更新、土留め等の構造物を設置した。

##### イ 秋川渓谷瀬音の湯周辺園地整備等事業

秋川渓谷の景勝地である石舟橋と秋川渓谷瀬音の湯を結ぶ遊歩道沿いの老朽化した木製階段を更新した。

#### (4) 観光ルート草刈り等事業

観光遊歩道、観光施設等周辺の除草作業、草刈作業、植栽管理を実施した。

### 4 観光トイレ維持管理事業

秋川渓谷を訪れた観光客に快適に利用してもらうことを目的として、ハイキングコース上などにある観光トイレの整備及び維持管理を行った。

#### (1) トイレ整備事業

ア 市内37箇所の観光用トイレの維持管理及び清掃を各種団体等に委託して行った。

イ 行楽シーズンにおいて、観光ルート上及び河川沿いに仮設トイレを2基設置した。

ウ 老朽化した施設について改修工事及び補修を行い、観光客の利便性の向上を図った。

(2) トイレ洋式化工事

東京都の補助金を活用し、3箇所のトイレの洋式化工事を行い、観光客の利便性の向上とインバウンド受入環境の強化を図った。

5 秋川流域Eツーリズム推進事業

新型コロナ対策のため事業規模等を縮小して実施した。

(1) 事務局会議の開催

秋川流域Eツーリズム推進検討会事務局会議を開催した。

開催日	内容
令和2年10月20日	第1回 秋川流域Eツーリズム推進検討会事務局会議 1 令和元年度事業実績について 2 令和2年度事業について
10月29日	第2回 秋川流域Eツーリズム推進検討会事務局会議 秋川流域Eツーリズム推進検討会について
令和3年 2月19日	秋川流域Eツーリズム推進検討会について (第1回 秋川流域観光振興事業事務局会議において検討)
3月19日	秋川流域Eツーリズム推進検討会について (第2回 秋川流域観光振興事業事務局会議において検討)

(2) 秋川流域Eツーリズム推進検討会の開催

秋川流域Eツーリズム推進検討会を書面開催した。

開催日	内容
令和2年11月13日	秋川流域Eツーリズム推進検討会（書面開催） 1 令和元年度秋川流域Eツーリズム推進検討会実績報告について 2 令和元年度秋川流域Eツーリズム推進検討会決算について 3 令和2年度秋川流域Eツーリズム推進検討会実施計画について 4 令和2年度秋川流域Eツーリズム推進検討会予算について

(3) 地域資源等調査委託

調査団体	内容
秋川流域ジオの会	1 秋川・平井川流域の秩父帯における海洋プレート層序に関する調査 2 「五日市-川上構造線」の実態解明を目的とする調査 3 産出化石から推定する中新世に存在した五日市海の古環境に関する調査 4 留原層が堆積した時代の五日市盆地の環境を推定する調査
日の出ジオ研究会	1 羽生溪谷の地質・地形現象に関する調査 2 於奈淵下流域の形成史に関する調査

(4) 視察対応

他団体からの要請に応じて、視察対応を実施した。

開催日	内容
令和2年11月 1日	視察対応 内容：地形と川の水の三作用を学ぶ、火おこし体験 団体：江戸川区子ども未来館 場所：戸倉しろやまテラス、沢戸橋下

(5) 拠点施設「秋川流域ジオ情報室」の運営

秋川溪谷戸倉体験研修センター3階にある「秋川流域ジオ情報室」について、会計年度任用職員を4人雇用し、秋川流域に存在する地域資源を季節ごとに紹介する展示物等の作成と解説を実施するなど来訪者の対応を行った。なお、緊急事態宣言中は臨時休館した。

年間来室者 2, 519人

6 ふるさと工房運営事業

紙漉き体験や講習会を実施することにより、市の伝統工芸である「軍道紙」の保存伝承及びPRをすることができた。

- (1) 小学校体験学習件数 14校（市内5校、市外9校） 613人
- (2) 中学校体験学習件数 1校（市外） 26人
- (3) 軍道紙保存会への保存伝承事業委託料 9,067,000円
- (4) 軍道紙紙漉き講習会 新型コロナ対策のため中止
- (5) イベントにおけるPR活動 新型コロナ対策のため中止

7 指定管理者による管理

指定管理者の能力を活用し、市民等に対する観光行政サービスの効果及び効率を高めることができた。なお、緊急事態宣言等の期間中は、臨時休業、時間短縮営業等の対応を行った。

(1) 観光施設

施設名	指定期間	指定管理者	利用者数(人)
秋川橋河川公園	令和2年4月1日～ 令和7年3月31日	一般社団法人 あきる野市観光協会	35,329
第1水辺公園リバーサイドパークーの谷			0
第4水辺公園秋川ふれあいランド			2,940

(2) 十里木・長岳観光施設

施設名	指定期間	指定管理者	温泉利用者(人)
秋川溪谷瀬音の湯	令和2年4月1日～ 令和7年3月31日	新四季創造株式会社	153,683

(3) 秋川溪谷戸倉体験研修センター

指定管理委託料	指定期間	指定管理者	利用者数(人)	
21,990,000円	平成30年4月1日～ 令和5年3月31日	新四季創造 株式会社	体験	373
			宿泊	566
			飲食	5,423
			研修室	1,598
			見学等	2,547
			合計	10,507